

科目・コース（ユニット）名： 老年医学

英語名称：Geriatric medicine

【担当責任者】濱口杉大、大平弘正

【連絡先】総合内科(内線：3264) 024-547-1933/fmu-gim@fmu.ac.jp

【開講年次】4 年【学期】前期【必修／選択】必修

【授業形態】講義

【概要】超高齢社会をむかえ、将来進む専門分野を問わず、直接的あるいは間接的に高齢者の医療と関わる機会はますます増えている。これまで生物学的寿命を延ばしたり、疾病を取り除いたりする医療が求められてきたが、死が回避できない人間のイベントであるため、高齢者は「いかに長生きするか」よりも「いかに死ぬか」を考えなければならず、身体的寿命でなく健康寿命の注目すべきときが来ている。同時に複数疾患をもち、症候が非典型となりやすい高齢者の臨床医学は、最先端医学では解決できない部分が多く、そのマネジメントは質の高く応用の広い臨床力と科学を越えた哲学、社会学、心理学など様々な学問の統合をもって行われる高度な作業であり、医師としての総合能力が問われる。

その基礎的知識を学習することは今後医師を目指すものにとって必須でありかつ貴重なことである。

【学習目標】

G10（一般目標）

超高齢社会で適切な医療をおこなうために、老年医学に対する基本的な知識を身に着ける。

SB0（行動目標）

老年症候群と高齢者総合機能評価（comprehensive geriatric assessment: GCA）の概要を述べることができる

フレイル・サルコペニアに対するリハビリテーションの重要性を述べることができる

ポリファーマシーへの対応を述べることができる

骨粗鬆症と骨折の予防について述べることができる。

ロコモティブ症候群の概要を述べることができる

認知機能低下と認知症の概要を述べることできる

高齢者の栄養管理のポイントを列挙できる

高齢者救急の問題点を述べることができる

高齢者の緩和ケア（腫瘍、非腫瘍）の特徴を述べることができる

高齢者の泌尿器科的問題の概要を述べることができる

高齢者の高血圧・脂質異常・糖尿病の管理の概要を述べることができる

多職種カンファレンスのマネジメントのやり方を述べることできる

地域包括ケア・在宅医療の実践の概要を述べることができる

終末期医療とアドバンスケアプランニングの重要性を列挙できる

【教科書】 老年医学系統講義テキスト 日本老年医学会

【参考書】 高齢者診療のトピック (日本内科学会雑誌 107 巻 12 号)

【成績評価方法】

- ①2/3 以上 (10 回以上) の講義の出席を要する
- ②多選択肢問題の試験をおこない 60 点以上を合格とする。不合格の場合は再試験をおこない、60 点以上を再試験合格とする。
- ①を達成しない場合、②の試験の点数にかかわらず不合格とする。
- 総合成績は出席数と試験の点数により決定する。
- 病気・負傷等による欠席については授業前に教務に連絡をする (やむを得ない場合を除き、事前の連絡がない場合は欠席とみなす)

【授業スケジュール】

日にち/時限			内 容		担当
2026/6/22	月	7	(講)	老年医学総論	濱口 杉大
2026/6/23	火	4	(講)	高齢者の高血圧・脂質異常・糖尿病の管理	島袋 充生
		5	(講)	骨粗鬆症と骨折	風間 順一郎
		6	(講)	終末期医療とアドバンスケアプランニング	宮下 淳
2026/6/24	水	6	(講)	老年症候群と高齢者総合機能評価	菅家 智史
2026/6/26	金	1	(講)	ロコモティブ症候群	松本 嘉寛
2026/7/3	金	1	(講)	ポリファーマシー	黒田 純子
2026/7/7	火	4	(講)	多職種カンファレンスのマネージメント	中村 光輝
		5	(講)	地域包括ケア・在宅医療の実践	中村 光輝
		6	(講)	高齢者の栄養管理	杉本 充
2026/7/8	水	6	(講)	認知機能低下と認知症	後藤 大介
2026/7/10	金	1	(講)	フレイル・サルコペニアとリハビリテーション	大内 一夫
2026/7/14	火	4	(講)	高齢者の泌尿器科的問題	秦 淳也
		5	(講)	高齢者の緩和ケア (腫瘍、非腫瘍)	佐藤 薫
		6	(講)	高齢者救急	鈴木 剛

【担当教員】（授業のスケジュール順に記載いたしております）

教員氏名	職	所属
濱口 杉大	教授	総合内科・総合診療学講座
島袋 充生	教授	糖尿病内分泌代謝内科学講座
風間 順一郎	教授	腎臓高血圧内科学講座
宮下 淳	教授	白河総合診療アカデミー
菅家 智史	講師	総合内科・総合診療学講座
松本 嘉寛	教授	整形外科科学講座
黒田 純子	薬剤部長	薬剤部
中村 光輝	助教	医療人育成・支援センター
杉本 充	講師	消化器内科学講座
後藤 大介	博士研究員	神経精神医学講座
大内 一夫	准教授	リハビリテーション医学講座
秦 淳也	講師	泌尿器科学講座
佐藤 薫	講師	麻酔科学講座
鈴木 剛	助教	救急医療学講座

【医師として実務経験のある教員による授業科目】 該当する